

「エシカル消費」とは？

かごしま環境未来館
主任・関さんに聞く



関健次郎さん

「エシカル消費」とは日々の買い物を通して、社会的な課題を考え、少しでも解決できるような買い物を指します」と関さん。「値段だけでなく、商品が作られたり、捨てられたり、商品の前後にある背景を考えながら消費行動をすることが求められています」と訴えます。10月はごみの減量(リデュース)、再活用(リユース)、再生(リサイクル)を呼びかける3R推進月間ですが、3R



背景考えて買い物しよう

「エシカル消費」という言葉を耳にしたことはありませんか。「エシカル」とは「倫理的な」という意味。エシカル消費は地域の活性化や雇用なども含む人や社会、地球環境に配慮した消費やサービスを言います。具体的な内容について、かごしま環境未来館(鹿児島市 事業課主任の関健次郎さん)に聞きました。



認証マークが付いているさまざまな商品



持続可能なパーム油のための円卓会議(RSPO)の認証マークが付いたボディソープ
有機JAS(上)と国際フェアトレード認証のマークが付いたチョコレート



普段の生活でエシカル消費に取り組むには何から始めれば良いでしょうか。関さんは例えば、家族で買い物に行くとき、消費期限が迫った食品や、認証マークが付いている商品を探すと、無理なくできることから始めてみて下さいと話しました。

とも関連が深いそうです。エシカル消費の範囲は広いです。地元で取れた農産物を選ぶ「地産地消」、コンビニやスーパーで消費期限が迫った食品を選ぶ「ごまえどり」、エコバッグやマイボトルを持参してプラスチック商品の利用を減らすこと、などがそれにあたります。日常生活で車や自転車をあまり使わない人が自家用車や自分の自転車を持たず、他人と共同使用する「カーシェアリング」や、環境などに配慮して作られた商品が付けられる認証マークのある商品を選ぶことも含まれます。

例えば、アブラヤシから取れるパーム油。世界で最も生産されている植物油で、環境だけでなく、労働環境の適正化も重要です。南米やアフリカなどが原産国であるチョコレートやコーヒー

ポテトチップスやフライドポテトの揚げ油、チョコレート材料などさまざまなものに使われています。企業は環境に配慮し持続可能な方法で作られたパーム油を使っている商品に認証マークを付け、差別化を図っています。なぜなら、パーム油を生産するために、マレーシアやインドネシアでは大規模に熱帯雨林を切り開いて、アブラヤシ畑が作られていることが問題になってきているからです。森林火災が起きやすくなり、希少な野生動物が絶滅の危機にあります。

環境だけでなく、労働環境の適正化も重要です。南米やアフリカなどが原産国であるチョコレートやコーヒー



「フェアトレード」は、適正な賃金の支払いや労働環境の整備などを通して生産者の生活向上を図ることを目標とした流通方式です。国際的な認証機関が認めた商品にマークが付けられます。

【問2】エシカル消費は私たちにどのような消費行動を求めていますか。また、消費行動から何が分かってくると考えますか。それぞれ答えましょう。なお、「消費行動」から分かることは6文字で答えましょう。

求められる消費行動:

消費行動から分かること:()

【問3】10月は「3R推進月間」です。「3R」とはなにか説明しましょう。

【問4】エシカル消費にあたる具体的な消費行動を5つ答えましょう。

【問5】次はエシカル消費に関係のある商品です。どのような社会課題があり、どんな製品に認証マークが付いているかを説明しましょう。

- (1) パーム油
- (2) チョコレートやコーヒー

「エシカル消費」とは？

かごしま環境未来館
主任・関健次郎さんに聞く



関健次郎さん

「エシカル消費」とは日々の買い物を通して、社会的な課題を考え、少しでも解決できるような買い物を指します」と関さん。「値段だけでなく、商品が作られたり、捨てられたり、商品の前後にある背景を考えながら消費行動をすることが求められています」と訴えます。10月はごみの減量(リデュース)、再利用(リユース)、再生(リサイクル)を呼びかける3R推進月間ですが、3R



背景考えて買い物しよう

「エシカル消費」という言葉を耳にしたことはありませんか。「エシカル」とは「倫理的な」という意味。エシカル消費は地域の活性化や雇用(雇)も含む、人や社会、地球環境に配慮した消費やサービスを言います。具体的な内容について、かごしま環境未来館(鹿児島市 事業課主任の関健次郎さん)に聞きました。



認証マークが付いているさまざまな商品



持続可能なパーム油のための円卓会議(RSPO)の認証マークが付いたボディーソープ(有機JAS(上)と国際フェアトレード認証のマークが付いたチョコレート



例え、アブラヤシから取れるパーム油。世界で最も生産されている植物油で、

とも関連が深いそうです。エシカル消費の範囲は広いです。地元で取れた農産物を選ぶ「地産地消」、コンビニやスーパーで消費期限が迫った食品を選ぶ「てまえどり」、エコバッグやマイボトルを持参してプラスチック商品の利用を減らすこと、商品の利用を減らすこと、などがそれにあたります。日常生活で車や自転車を

あまり使わない人が自家用車や自分の自転車を持たず、他人と共同使用する「カーシェアリング」や、環境などに配慮して作られた商品が付けられる認証マークのある商品を選ぶことも含まれます。例え、アブラヤシから取れるパーム油。世界で最も生産されている植物油で、



普段の生活でエシカル消費に取り込むには何から始めれば良いでしょうか。関さんは「例えば、家族で買い物に行くとき、消費期限が迫った食品や、認証マークが付いている商品を探すと、無理なくできることから始めてみて下さい」と話しました。

「フェアトレード」は、適正な賃金の支払いや労働環境の整備などを通して生産者の生活向上を図ることを目標とした流通方式です。国際的な認証機関が認めた商品にマークが付けられます。



エコバッグやフェアトレードチョコなど、エシカル消費の理念に沿ったグッズの販売コーナーにかごしま環境未来館

【問1】「エシカル消費」とはどのような消費ですか。「消費」の語句を使って答えましょう。

(例) 人や社会、地球環境に配慮した消費やサービス。

【問2】エシカル消費は私たちにどのような消費行動を求めていますか。また、消費行動から何が分かってくると考えますか。それぞれ答えましょう。なお、「消費行動」から分かることは6文字で答えましょう。

求められる消費行動: 商品が作られたり、捨てられたりという商品の前後にある背景を考えながら買い物などの消費行動をすること。

消費行動から分かること: (社会的な課題)

【問3】10月は「3R推進月間」です。「3R」とはなにか説明しましょう。

ごみの減量(リデュース)、再利用(リユース)、再生(リサイクル)

【問4】エシカル消費にあたる具体的な消費行動を5つ答えましょう。

(例) 地産地消、てまえどり、プラスチック商品利用の削減、カーシェアリング、認証マークの付いた商品を選ぶ

【問5】次はエシカル消費に関係のある商品です。どのような社会課題があり、どんな製品に認証マークが付いているかを説明しましょう。

(1) パーム油 (例) パーム油の原料のアブラヤシは、インドネシアやマレーシアの熱帯雨林を切り開いて栽培されていて、地球環境への影響が大きい。環境に配慮して作られたパーム油には認証マークが付いている。

(2) チョコレートやコーヒー (例) 原産国の南米やアフリカの農場では低賃金で働く労働者がいる。適正な賃金の支払いなど、労働者や生産者の生活向上を目指し、適正な労働環境で作られて流通している製品には「フェアトレード」などの認証マークが付いている。